

「二輪車安全運転岩手県大会」競技内容

1 法規履行走行

岩手県自動車運転免許試験場コースで、おおむね5カ所にチェックポイントを設定、法規の履行状況を採点する。

2 技能走行

コース上に設けた4つの課題について採点する。

ア. 極小バランス

<ねらい>

内輪差などを考慮した確かな車両誘導技術で走行できる、低速走行時の「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

<走り方>

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認し、発進する。
- ② 課題の入口から出口までの間に設けられたパイロン、マーカー、側線などに接触しないように走行する。
- ③ 停止位置で停止し、審判員のチェックを受け指示に従う。

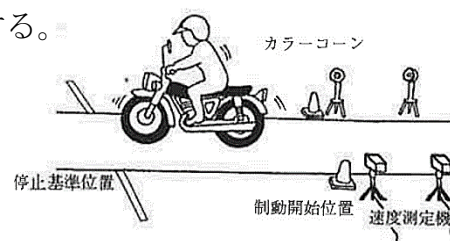
イ. ブレーキング（制動）

<ねらい>

指定された速度・位置から制動を開始し、停止基準距離内で安定して停止することができる、「止まる」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

<走り方>

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認し発進する。
- ② スタートギアは1速とする。
- ③ 助走路の前半で素早く変速加速し、後半で指示速度に合わせ車を安定させる。
なお、ギアは3速以上とする。
- ④ 制動開始位置から制動を開始する。
- ⑤ 車輪をロックさせないで、停止基準距離内で停止する。
- ⑥ 車を完全に停止させ、左足で着地する。
- ⑦ 停止位置で審判員のチェックを受け、指示に従う。



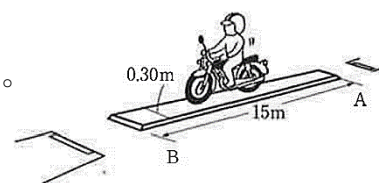
ウ. ストレートブリッジ（一本橋走行）

<ねらい>

限られた幅員のコースを低速で安定して走行できる、低速走行時の「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

<走り方>

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認し発進する。運転姿勢は着座姿勢とする。
- ② 車輪が一本橋に載ったら、半クラッチ等を使いながら安定よくなめらかに走行する。
- ③ 速度が出すぎたときは、後輪ブレーキで調整する。
- ④ バランスは全身とハンドル操作でコントロールする。
- ⑤ 視点は一点に置かず、一本橋上を前方、手前と移動させる。
- ⑥ 停止位置で停止し、審判員のチェックを受け指示に従う。



エ. コンビネーションスラローム

<ねらい>

連続する障害物のコースを正しい運転姿勢で安全かつ円滑に操縦できる、「曲がる」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

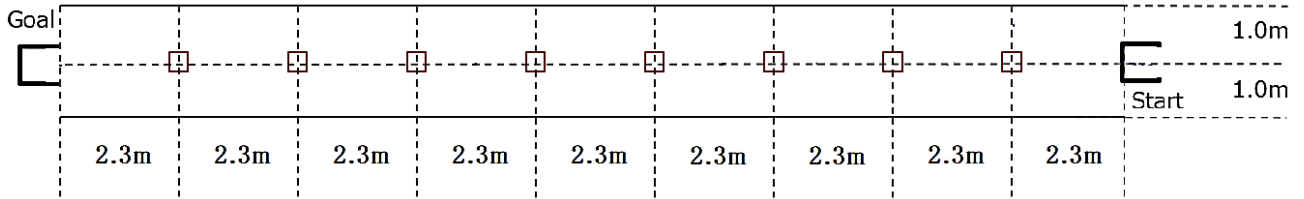
<走り方>

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認し、審判員に指示された進入路より進む。
- ② パイロンを通過するときは、接触しない最小限の傾斜でゆるやかな弧をえがき通過する。
- ③ 停止位置で停止し、審判員のチェックを受け指示に従う。

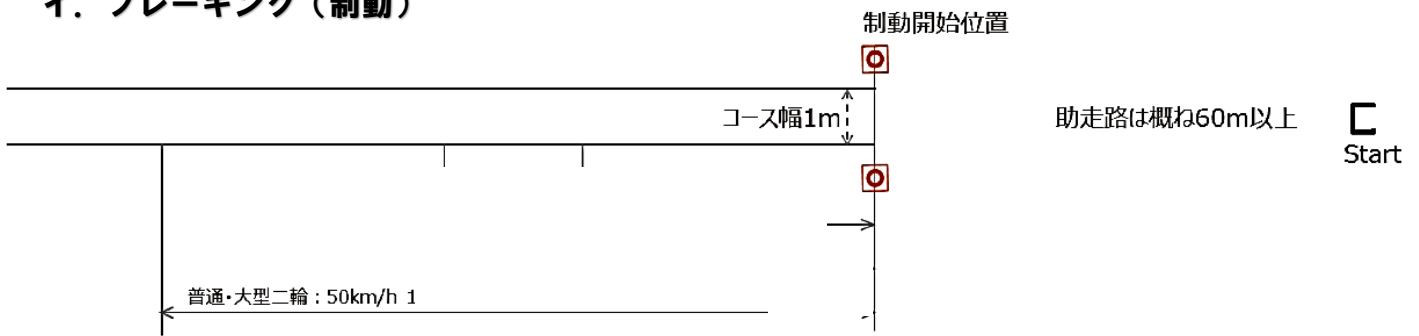


【コース図】

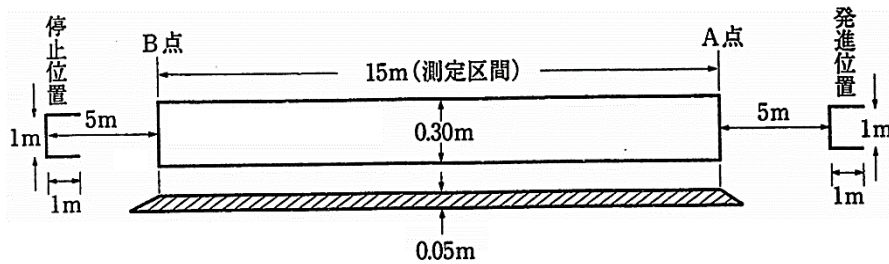
ア. 極小バランス



イ. ブレーキング (制動)



ウ. ストレートブリッジ



エ. コンビネーションスラローム

--- 線 = 中心線
 ○印 = バイロン
 ↖ 印 = 走行経路

